

区民委員会情報連絡

令和2年1月21日

情報連絡事項	頁
1 秋のごみゼロ地域清掃活動の実施結果について・・・・・・・・・・	2
2 令和元年度「ビューティフル・パートナー感謝状贈呈式」の実施結果について・・	3
3 令和元年度足立区ワーク・ライフ・バランス推進認定企業の決定について・・	5
4 令和元年度協働・協創パートナー基金審査会の審査結果について・・・・・・・・	7
5 「マネードクター2019日本ゴールボール選手権大会」の開催結果について・・	8
6 「Super Sports XEBIO 関東女子フットサルリーグin足立」の 開催結果について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10

【参考】《待機児童・子ども支援対策調査特別委員会報告事項》

※資料は、待機児童・子ども支援対策調査特別委員会（地域のちから推進部）の報告資料
にあり

- 1 足立区立学童保育室条例施行規則の一部改正について
- 2 令和2年度学童保育室の入室申請受付状況について

(地域のちから推進部)

区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	PRの方法																		
<p>1 秋のごみゼロ地域清掃活動の実施結果について</p> <p>所管課 【地域調整課】</p>	<p>ビューティフル・ウィンドウズ運動の一環として、区の美化強化期間である10、11月の2か月間において、全区的な清掃活動「秋のごみゼロ地域清掃活動～あなたのまちを、あなたのちからで～」を下記のとおり実施した。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 実施内容 各参加団体が、実施日時を設定し参加可能な人数で、各団体の周辺地域の清掃を行った。 参加団体には、「ビューティフル・パートナー」ロゴ入りごみ袋等の清掃物品を支援した。</p> <p>2 参加団体 町会・自治会、商店街、民間事業所、保育園、幼稚園、小・中学校、高校、大学、区施設ほか</p> <p>3 参加団体数・参加者数（令和元年12月2日現在） 671団体 40,520人 ※参考：参加団体数、参加者数の推移</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">30春</th> <th colspan="2">30秋</th> <th colspan="2">31春</th> </tr> <tr> <th>団体数</th> <th>人数</th> <th>団体数</th> <th>人数</th> <th>団体数</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>663</td> <td>40,157</td> <td>665</td> <td>39,807</td> <td>679</td> <td>36,199</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 その他啓発活動 美化意識の啓発及び清掃活動の推進のため、9月～11月に開催された「住区まつり」の各会場にて、来場者（計14,700名）に「ビューティフル・パートナー」のロゴ入りごみ袋を配付した。</p> <p>5 今後の方針 (1) 小・中学校の参加数を増やすために、実施方法の変更を検討する。 (2) 清掃活動が「キャンペーンから日常へ」となることを目指し、年間を通して定期的に清掃活動を実施していただく「清掃美化活動実施団体」の登録へとつなげていく。 ※清掃美化活動実施団体 月1回以上定期的に地域の清掃活動を実施している団体。登録団体には、毎年3千円分の清掃物品の支援を行っている。</p>	30春		30秋		31春		団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数	663	40,157	665	39,807	679	36,199		
30春		30秋		31春																	
団体数	人数	団体数	人数	団体数	人数																
663	40,157	665	39,807	679	36,199																

区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び場所	PRの方法																																				
2 令和元年度「ビューティフル・ウィンドウズ運動における取り組みが特別に顕著な区民・団体に対し、感謝状を贈呈するため「ビューティフル・パートナー感謝状贈呈式」の実施結果について 所管課 【地域調整課】	ビューティフル・ウィンドウズ運動における取り組みが特別に顕著な区民・団体に対し、感謝状を贈呈するため「ビューティフル・パートナー感謝状贈呈式」を下記のとおり実施した。 <div style="text-align: center;">記</div> 1 日時 令和元年11月21日（木）午後2時から4時まで 2 場所 西新井文化ホール （栗原1丁目3番1号 ギャラクシティ内） 3 来場者数 約320名 4 被贈呈者・団体数 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;"></th> <th style="width: 70%;">部門名</th> <th style="width: 25%;">被贈呈者(団体)数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>花いっぱいコンクール入賞団体</td> <td>24団体</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>善行者</td> <td>8名 1団体</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>清掃美化活動実施団体 (5年以上継続団体)</td> <td>84団体</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>交通安全功労者・功労団体</td> <td>38名 42団体</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>足立区安全安心パトロール隊 (5年以上継続隊員)</td> <td>54名</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>青色自主防犯パトロール活動団体 (5年以上継続団体)</td> <td>1団体</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>環境保全事業功労者</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>違反広告物除却協力員 (5年以上継続団体)</td> <td>29団体</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>防犯まちづくり推進地区 (5年以上継続団体)</td> <td>2団体</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>みどりの功労者 <公園・プチテラス等自主管理> (5年以上継続団体)</td> <td>39団体</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>みどりの功労者 <保存樹木維持管理> (15年以上継続者・団体)</td> <td>31名</td> </tr> </tbody> </table>		部門名	被贈呈者(団体)数	1	花いっぱいコンクール入賞団体	24団体	2	善行者	8名 1団体	3	清掃美化活動実施団体 (5年以上継続団体)	84団体	4	交通安全功労者・功労団体	38名 42団体	5	足立区安全安心パトロール隊 (5年以上継続隊員)	54名	6	青色自主防犯パトロール活動団体 (5年以上継続団体)	1団体	7	環境保全事業功労者	3名	8	違反広告物除却協力員 (5年以上継続団体)	29団体	9	防犯まちづくり推進地区 (5年以上継続団体)	2団体	10	みどりの功労者 <公園・プチテラス等自主管理> (5年以上継続団体)	39団体	11	みどりの功労者 <保存樹木維持管理> (15年以上継続者・団体)	31名		
	部門名	被贈呈者(団体)数																																					
1	花いっぱいコンクール入賞団体	24団体																																					
2	善行者	8名 1団体																																					
3	清掃美化活動実施団体 (5年以上継続団体)	84団体																																					
4	交通安全功労者・功労団体	38名 42団体																																					
5	足立区安全安心パトロール隊 (5年以上継続隊員)	54名																																					
6	青色自主防犯パトロール活動団体 (5年以上継続団体)	1団体																																					
7	環境保全事業功労者	3名																																					
8	違反広告物除却協力員 (5年以上継続団体)	29団体																																					
9	防犯まちづくり推進地区 (5年以上継続団体)	2団体																																					
10	みどりの功労者 <公園・プチテラス等自主管理> (5年以上継続団体)	39団体																																					
11	みどりの功労者 <保存樹木維持管理> (15年以上継続者・団体)	31名																																					
	※集合写真は、当日出席の被贈呈者に対し12月発送済																																						

	<p>5 今後の方針等</p> <p>西新井文化ホールでの開催も4回目となり、準備や進行もスムーズに行うことができた。次年度も部門担当課と準備を重ね、引き続き円滑な式典の運営に努める。</p>		
--	--	--	--

区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	P Rの方法
<p>3 令和元年度 足立区ワーク・ ライフ・バラ ンス推進認定 企業の決定に ついて</p> <p>所管課 【区民参画 推進課】</p>	<p>区内企業のワーク・ライフ・バランス（以下、「WLB」。）を推進するため、分野別認定に見直した制度（※星「★」認定）により募集を行い、令和元年度足立区WLB推進認定企業を下記のとおり決定した。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 認定企業数と認定期間 85社（新規31社・営業所、更新54社） 令和元年12月1日～令和4年11月30日 までの3年間</p> <p>2 新規企業（31社・営業所） ※50音順 (1) ★★★ 5社（5分野+標準労働条件審査） ・ エンドウ・エコレイズ(株)【建設】 ・ グッド・グループ・ホールディングス(株) 【総合コンサルティング】 ・ 日本回線(株)【建設】 ・ (株)プロスタッフ【自動車販売】 ・ 宝谷事務所【社会保険士労務士】 (2) ★★ 2社（3～5分野+簡易労働条件審査） ・ (株)スエヒロ【消防施設工事】 ・ (株)ヒューマンサポート【保育・介護サービス】 (3) ★ 24社・営業所（1～2分野） ・ 足立成和信用金庫21店舗【金融】 ・ 白谷建設(株)【建設】 ・ (株)トミテック【製造】 ・ ホクトエンジニアリング(株) 【建設コンサルティング】</p> <p>3 更新企業（54社） ★★★ 42社、★★ 3社、★ 9社</p> <p>4 今後の方針 (1) 今年度実績及び認定企業ヒアリングの結果を合わせて分析と評価を行い、令和2年度募集に向け運用の見直しを行っていく。</p>		<p>あだち広報、 区ホームペ ージ、WLB 推進ハン ドブックに 掲載。</p>

	<p>(2) ★、★★企業に対しては、★★、★★★認定に向け働きかけを行っていく。</p> <p>※星「★」認定とは</p> <p>「経営者の取組み」「健康経営の取組み」「女性活躍の取組み」「仕事と育児・介護との両立支援」「職場環境の整備」の5分野について、認定された分野の数とクリアした労働関係等の法的審査のレベル（標準または簡易）に応じて、星（★）～星（★★★）に分類される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 星（★） : 上記分野のうち1～2分野 ・ 星（★★） : 上記分野のうち3～5分野 +簡易労働条件審査 ・ 星（★★★） : 上記5分野全て+標準労働条件審査 		
--	---	--	--

区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	P R の 方法
<p>4 令和元年度協働・協創パートナー基金審査会の審査結果について</p> <p>所管課 【区民参画推進課・NPO活動担当課】</p>	<p>協働・協創パートナー基金を活用して、地域生活における課題解決に必要な事業に助成する令和元年度「公益活動げんき応援事業助成金事業」の審査結果は、下記のとおりである。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 審査会実施日</p> <p>(1) 第1回審査会 令和元年 6月12日(水)</p> <p>(2) 第2回審査会 令和元年11月20日(水)</p> <p>2 審査結果</p> <p>(1) 申請件数49件</p> <p>(2) 採択件数38件</p> <p style="padding-left: 20px;">ア げんき応援コース(上限10万円) 35件</p> <p style="padding-left: 20px;">イ ステップアップコース(上限60万円) 3件</p> <p>(3) 採択事業(別添資料参照)</p> <p>(4) 助成金交付額(予定)</p> <p style="padding-left: 20px;">ア げんき応援コース 3,448,000円</p> <p style="padding-left: 20px;">イ ステップアップコース 1,650,000円</p> <p style="padding-left: 40px;">合計 5,098,000円</p> <p>3 審査会委員 7名</p> <p style="padding-left: 20px;">【構成内訳】</p> <p style="padding-left: 20px;">学識経験者、東京ボランティア・市民活動センター職員、税理士、社会保険労務士、中小企業診断士、元区民評価委員、区職員 各1名</p> <p>4 今後の方針</p> <p style="padding-left: 20px;">NPO活動の活性化に資するよう、助成金の利便性の向上について調査・研究を進めていく。</p>		

区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	P Rの方法
5 「マネード クター2019 日本ゴール ボール選手 権大会」の開 催結果につ いて 所管課 【スポーツ 振興課】	1 目的 区民への障がい者スポーツの理解・普及促進及び東京 2020パラリンピック競技大会へ向けた機運醸成 2 日時 令和元年11月2日(土) 午前10時40分から午後5時40分まで 11月3日(日・祝) 午前9時30分から午後4時30分まで 3 来場者数 (1) 試合観戦 1日目: 500名、2日目: 800名 ※昨年 1日目: 423名、2日目: 380名 (2) 展示コーナー 1日目: 165名、2日目: 168名 ※昨年 1日目: 207名、2日目: 170名 4 会場 足立区総合スポーツセンター(大・小体育室) 5 主催者等 主催: (一社)日本ゴールボール協会、日本ゴール ボール選手権大会実行委員会 共催: 足立区 後援: (公財)日本障がい者スポーツ協会 支援: (株)SMB C信託銀行、J A三井リース(株)、日 本郵政(株)、(株)マイテック、(株)F Pパートナー 6 参加チーム 男子・女子ともに6チームずつ 7 試合結果 男子: 優 勝 A m a r y l l i s (アマリリス) 準優勝 所沢サンダース 3 位 チーム附属		

	<p>女子：優 勝 国リハLadiesチームむさしづく 準優勝 九州なでしこ 3 位 Moon Luster (ムーン ラスター)</p> <p>8 今後の方針</p> <p>昨年の課題としていた「ボランティアの適正配置」については、年齢に応じた適材適所の配置を行うことができた。</p> <p>[配置] ・ 高齢者：身体的に負担の少ない役割 ・ 高齢者以外：動きを伴う役割</p> <p>今回の配置をベースとして、次回以降も無理のない配置を心掛ける。</p>		
--	---	--	--

区民委員会情報連絡一覧表

件 名	内 容	日時及び 場所	P Rの方法
<p>6 「Super SportsXEBIO 関東女子フットサルリーグ in 足立」の開催結果について</p> <p>所管課 【スポーツ振興課】</p>	<p>1 目的 一流アスリートの競技を身近に観戦する機会を創出することによる、区民の心身の健康と生活の質の向上と、「観る」スポーツの楽しさに触れる機会の創出。</p> <p>2 日時 令和元年11月23日（土・祝） 午前11時から午後7時00分まで (1) 午前11時 第1試合：キックオフ (2) 午後12時40分から1時40分まで 親子フットサル体験会（第1部） (3) 午後2時20分 第2試合：キックオフ (4) 午後4時から5時まで 親子フットサル体験会（第2部） (5) 午後5時40分 第3試合：キックオフ</p> <p>3 来場者（参加者）数 (1) 試合観戦 513名 ※昨年：711名 (2) 親子フットサル体験会 第1部 27組（54名） 第2部 31組（62名） ※昨年：42組（84名）</p> <p>4 会場 足立区総合スポーツセンター（大体育室）</p> <p>5 主催者等 主催：関東サッカー協会、関東フットサル連盟 共催：足立区 主管：関東女子フットサルリーグ運営委員会 協力：足立区サッカー協会</p> <p>6 内容 (1) 第10回関東女子フットサルリーグ（KFL L） 〔第1試合〕 さいたまサイコ 対 バルトラル浦安ラス・ホニータス（4－3） 〔第2試合〕 東京府中アスレチックFCプリメイラ 対 タビジャータ（1－0）</p>		

	<p>〔第3試合〕 シュートアニアジャ 対 カリソガボーイズ 東久留米 (3-2)</p> <p>(2) 親子フットサル体験会 (第1.2部) 対象：小学1年生から4年生とその保護者 (高校生以上) 指導：フカドールすみだレディースの選手・コーチ</p> <p>7 今後の方針</p> <p>(1) 当日は雨天であったため、来場者数は昨年を下回った。一方、「親子フットサル体験会」については、例年の応募人気を考慮し、今回より2部制として定員を40組から60組に増やした。その結果、定員を超える87組(当選：余裕を見て70組)の応募があり、当日も58組の方の参加があった。</p> <p>(2) 今回、初の試みとして「ミニゲームコーナー(フットサルビンゴ、おはじきサッカー、サッカーボウリング)」を設置した。来場者は、試合や体験会の合間の時間帯で楽しそうに体験していた。イベント全体の時間の有効活用の面からも、今後も実施していきたいと考える。</p>		
--	--	--	--